

令和2年度 学校だより

いち・まる

北九州市立市丸小学校

第6号 令和2年5月13日(水)

市丸小学校の教育目標

「自立する市丸の子どもの育成」

【体】たくましく しっかり食べて、進んで体を動かす、元気な子

【徳】やさしく 相手を思いやり、命を大切にする子

【知】かしく 自分の考えを進んで表現し、考えを深める子

なぜ「いち・まる」?

本年度、この学校だよりの名前を「いちまる」ではなく「いち・まる」としています。第6号では、このことについて触れてみたいと思います。

現時点で本年度唯一の授業日である4月6日(月)、素晴らしいお天気にも恵まれ、転入職員の着任式と始業式は運動場で行いました。

市丸の子どもたちと初めて出会ったこのときの、私の第一印象は・・・

- ★ 整列の仕方がすごくピシッとしていて、気持ちいいなあ。
- ★ 並んだときの姿勢も、話の聞き方も、実に素晴らしいなあ。
- ★ いろいろな人から挨拶も立派だと聞いてたけど、ホントだなあ。



そして、もう一つビックリしたのは、みんなが運動場に出た後の下足箱の上履きがきれいにピシッと揃っていたことです。特に、6年生13名の上履きの並び方の美しさは、私がこれまで見てきた中でも間違いなく最高だと思いました。こんなふうに、当たり前のことなんだけど、それが当たり前でできるって、素晴らしいことですよね。市丸小の子どもたちの大きな可能性を垣間見たようなすごくうれしい気持ちで、着任式・始業式でのお話をさせていただきました。

本年度一年間、みんなに頑張ってもらいたいことを「市丸小学校みんなの合言葉」として投げかけ、「こんな子どもたちになってほしいんだ!」という私の思いを一生懸命に伝えさせていただきました。みんな真剣な眼差しで一生懸命に聞いてくれました。

その合言葉が・・・

あそべ! いち・まる

「あ」・・・ あいさつ

「そ」・・・ そうじ

「べ」・・・ べんきょう

「いち」 みんなが
一つになって
一生懸命に

「まる」 まあるい心と
まあるい笑顔で
仲よく力を合わせて

気持ちのよい、感じのよい「あいさつ」をしようと心がけること。ごみが落ちていたら進んで拾い、日々一生懸命に「そうじ」をすること。1時間1時間の「べんきょう」に全力で取り組むこと。そんな当たり前のことに一生懸命になれる市丸の子どもたちでいてほしい!と心から願っています。そして、市丸の子どもたちなら、この願いにきっと応えてくれる!と信じています。

毎日みんなと過ごせるようになる学校再開が、本当に待ち遠しいですね。

